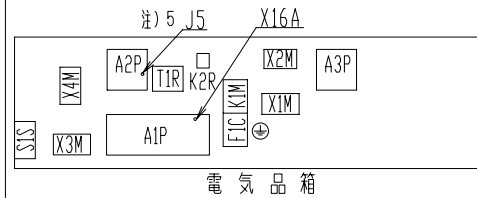
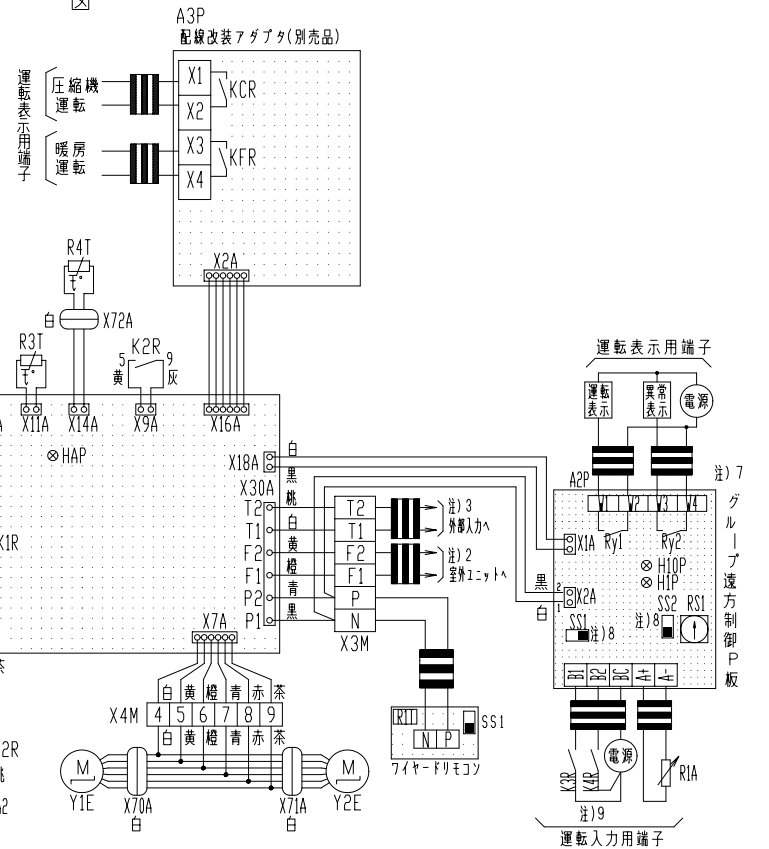
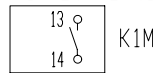


室内ユニット	現地調達品
A1・2P P板 ASSY	K3R 電磁接触器 (入力A)
F1C 過電流継電器 (手動復帰式)(M1F)	K4R 電磁接触器 (入力B)
F1U ヒューズ (B), 5A, 250V(XA1P)	R1A 可変抵抗 (温度設定入力)
H1P 表示灯 (マイコン正常モニター-緑) (A2P)	
H10P 表示灯 (設定異常-赤) (A2P)	
HAP 表示灯 (マイコン正常モニター-緑) (A1P)	
K1M 電磁接触器 (M1F)	
K1R 電磁接触器 (M1F) (A1P)	
K2R 電磁継電器	
M1F 電動機 (ファン)	
R2T サーミスタ (液管)	
R3T サーミスタ (ガス管)	
R4T サーミスタ (吹出空気)	
RS1 制御モード切換スイッチ	
Ry1・2 電磁継電器 (A2P)	
S1S 切換スイッチ (ファン ON/OFF)	
SS1 切換スイッチ (有電圧/無電圧) (A2P)	
SS2 リモコン温度設定 (許可/禁止) (A2P)	
T1R 変圧器 (200V/22V)	
X70・73A 中継コネクタ	
X1M 端子台 (電源)	
X2M 端子台 (中継)	
X3M 端子台 (操作・リモコン)	
X4M 端子台 (中継)	
Y1・2E 電子膨張弁	
ワイヤードリモコン	
R1T サーミスタ (室内空気)	
SS1 切換スイッチ (主リモコン/従リモコン)	
配線改装アダプタ (A3P)	
KC・FR 電磁継電器	
コネクタ	
X16A コネクタ (配線改装)	

## 配線図



- 注) 1. 〇— は接続端子、—□— は中継コネクタ、□□ はプリント板上のコネクタ  
□□ は端子台、—■— は現地配線を示します。  
2. 室外ユニットへの配線方法は、本体に付属の据付説明書をご覧ください。  
3. 外部入力により強制停止、または、発停操作が行えます。強制停止と発停操作の切換えは、リモコンで行います。詳細は本体に付属の据付説明書をご覧ください。  
4. ファン運転の出力を取出す場合は、K1Mの補助接点をご使用ください。(下図参照)

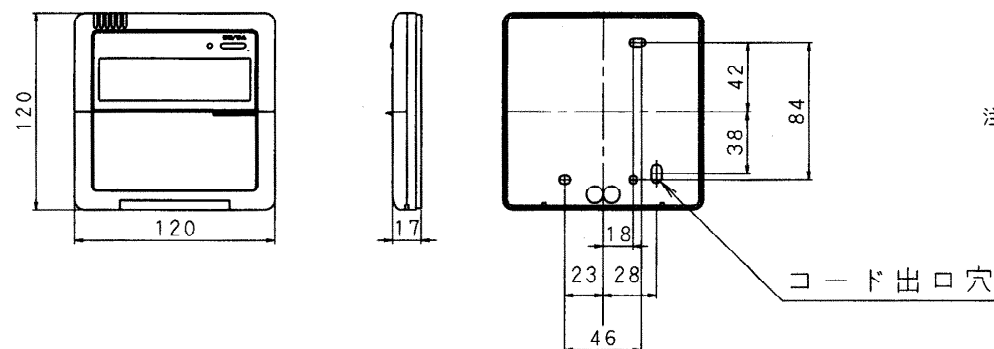


RDA-AP4003P・RDA-AP5603P

適用機種		図面番号	E81D0035-0			
RDA-AP4003P		品名	電子計算機専用パッケージエアコン 室内ユニット・配線図	尺	図	三角法
RDA-AP5603P						
		名	左記	度	法	法

東芝キヤリア株式会社

・リモコン寸法図

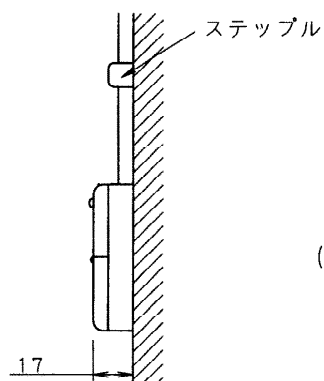


注) 1. リモコンコード、ステッブルは付属していません。  
現地調達となります。

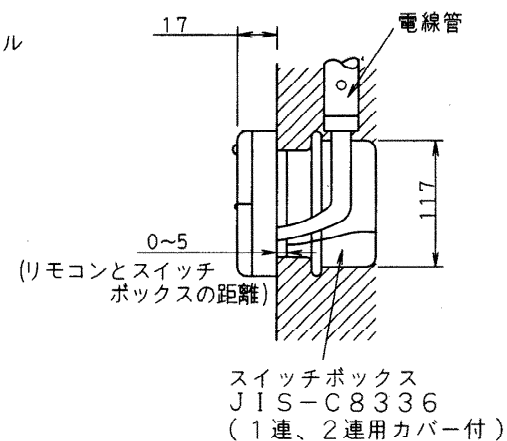
	リモコンコード仕様
配線種類	シース付きビニルコード またはケーブル(2芯)
配線太さ	0.75~1.25mm <sup>2</sup>
線延長	500m

・リモコン取付要領

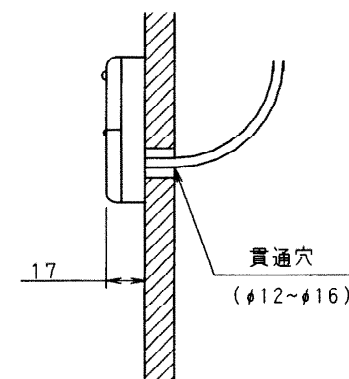
□ 本体露出、コード露出



□ 本体露出、コード埋込



□ 本体露出、コード埋込

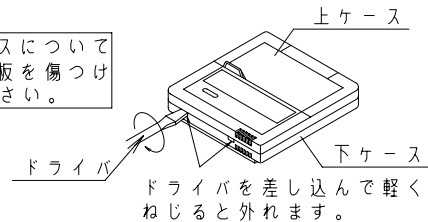


適 用 機 種		図面番号		E81D0038-0			
RDA-AP4003P(付属品)		品名	電子計算機専用パッケージエアコン リモコンスイッチ・外形図(1/3)	尺	度	図	三 角 法
RDA-AP5603P(付属品)							
		左 記					
		東芝キヤリア株式会社					

## ① リモコン取付要領

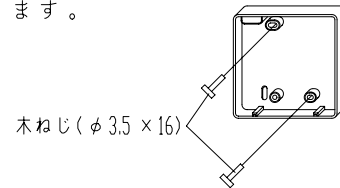
1. 上ケースを外します。(すでに上ケースを外してあるキットは2.へ)  
下ケースの凹部に⊖ドライバを差し込んで、上ケースを外してください。(2ヶ所)

リモコン基板は、上ケースについています。ドライバーで基板を傷つけないように注意してください。

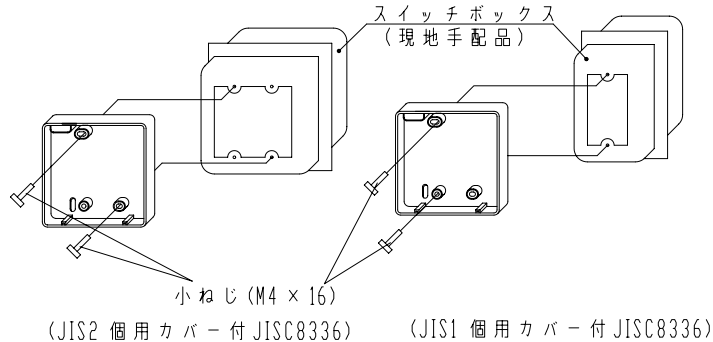


2. リモコン本体を固定します。

- ① 露出取付けの場合  
付属の木ねじ(2本)で固定してください。



- ② 埋込み取付けの場合  
付属の小ねじ(2本)で固定してください。

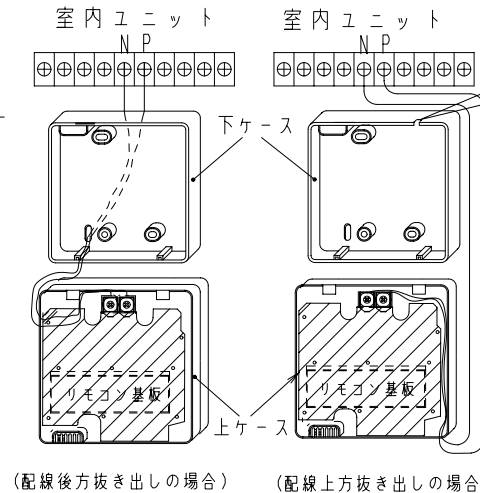


### ご注意

取付け面はできるだけ平らな所をお選びください。  
また、取付ねじの締めすぎにより下ケースが変形しないようにしてください。

〈お願い〉本書は室内ユニットの取扱説明書とともに、  
お客様で保管いただくように依頼してください。

3. 室内ユニットへの配線をします。  
リモコン上ケース上の端子(N,P)と室内ユニットの端子(N,P)とを接続してください。  
(N,Pの極性はありません。)

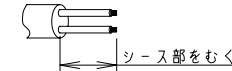


ニッパー等で配線貫通部を切り欠いてください。  
また、配線処理後は貫通部から水等が侵入しないよう養生してください。

### 配線仕様

配線種類	シース付ビニルコード またはケーブル
配線太さ	0.75 ~ 1.25mm <sup>2</sup>

注) リモコンケース内を通る部分は  
シース部を皮むきしてください。



ご注意  
配線の際には電気ノイズ(外来雑音)を受けないよう、動力線とは離して配線してください。

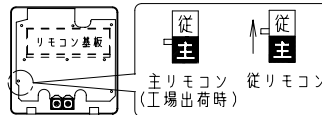
4. 上ケースを元通りに取付けます。  
取付け時、配線をはさまないように注意してください。

### ご注意

1. スイッチボックスおよび連絡配線は付属していません。
2. リモコン基板には直接手を触れないでください。

1台の室内ユニットを2つのリモコンで制御する場合

主/従切換スイッチの設定は下記に従って換えてください。  
1つのリモコンは主リモコンに、もう1つのリモコンは従リモコンに設定します。



### ご注意

- ・1つのリモコンで制御する場合は必ず主リモコンに設定してください。
- ・設定は電源投入前に行なってください。





電源投入時に1分程度「88」を表示し操作を受けけない場合があります。

(3VA14875-1)

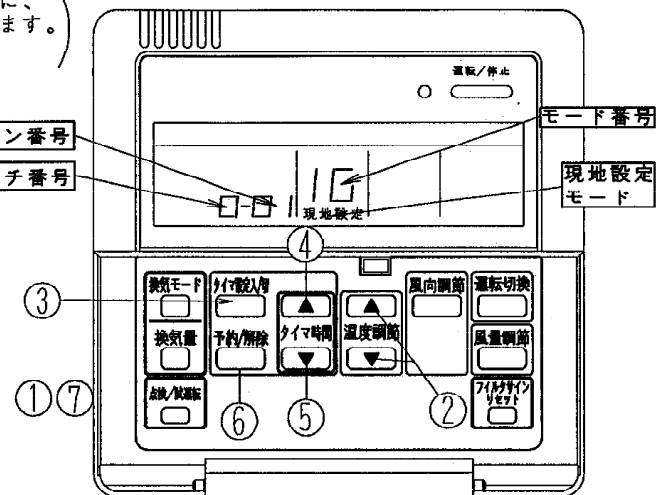
適 用 機 種		図面番号		E81D0038-0					
RDA-AP4003P(付属品)		品 名	電子計算機専用パッケージエアコン リモコンスイッチ・取付要領(2/3)	尺	<div></div>	図	三 角 法		
RDA-AP5603P(付属品)									
			左 記					度	法
			東芝キヤリア株式会社						

## 2 現地設定のしかた (室内ユニットに別売品を取り付けた場合等に、室内ユニットの設定を変更する場合があります。別売品の説明書を参照してください。)

### 手順

- ① 通常モード時に「点検/試運転」ボタンを4秒以上押して「現地設定モード」に入れます。
- ②  ボタンで希望の「モード番号」を選びます。
- ③ グループ制御時、室内ユニット単位で設定する場合は(モード番号を20, 21, 22, 23, 25を選んだとき)  ボタンを押して、設定する「室内ユニットNo.」を選びます。(グループ一括設定時この操作は、不要です。)
- ④  上ボタンを押して、「設定スイッチ番号」を選びます。
- ⑤  下ボタンを押して、「設定ポジション番号」を選びます。
- ⑥ 「予約/解除」ボタンを1回押して、設定変更した内容を「確定」します。
- ⑦ 「点検/試運転」ボタンを1秒程度押して、「通常モード」に戻します。

(例) グループ一括設定でフィルタサイン時間を「フィルタ汚れー多」に設定する場合  
モード番号→「10」 設定スイッチ番号→「0」 設定ポジション番号→「02」を設定します。



### 注)

1. 設定はグループ一括で行なわれますが、室内ユニット単位の個別設定や設定後の確認を行ないたい場合は( )内のモード番号を設定してください。
2. 室内ユニットにその機能がいないものは、表示しません。
3. 通常モードに戻す際に、リモコンが初期化の為に液晶部に「88」を表示する場合があります。
4. 工場出荷時は01(する)に設定されています。定期的なメンテナンス契約をされる場合は、02(しない)に設定することをお勧めします。
5. 設定の変更はできません。

適用区分	モード番号 注)1	設定 スイッチ 番号	設定内容	設定ポジション番号			
				01	02	03	04
○	10(20)	3	フィルタサイン表示間隔時間積算 注)4	する	しない	——	——
○	12(22)	5	停電自動復帰時の自動再始動機能	—— 注)5	有	——	——
○	12(22)	1	外部発停入力 (外部より発停操作させる時に設定)	強制停止	発停操作	——	——

TSE81D0038-0 (3VA14876-1A)

適 用 機 種		図面番号		E81D0038-0				
RDA-AP4003P (付属品)		品 名	電子計算機専用パッケージエアコン リモコンスイッチ・現地設定 (3/3)	尺	度	図	三 角 法	
RDA-AP5603P (付属品)								
			左 記					
			東芝キヤリア株式会社					